

JRC/全日本ラリー選手権（第5戦） モントレー2019  
アジア・パシフィックラリー選手権（APRC）、日本スーパーラリー（JSR）併催  
2019年6月6日～6月9日

TOYOTA GAZOO RacingのTGR Vitz GRMN Rallyが圧倒的な強さで開幕5連勝！  
前戦までのターマック路面に続いてグラベル路面でも速さを発揮！



JN2クラス優勝：TGR Vitz GRMN Rally 眞貝・安藤選手組（PIAAはライティングシステム、撥水ワイパーでサポート）



SS10 走行後 パルコールつま恋のサービスパークに  
戻る TGR Vitz GRMN Rally



パルコールつま恋のギャラリーステージ

## ADVAN-PIAA LANCERはJN1 クラスで4位フィニッシュ！



JN1 クラス4位：ADVAN-PIAA LANCER 奴田原・佐藤選手組（PIAAはライティングシステム、撥水ワイパーでサポート）

- 開催日：6月6日（木）～9日（日）
- 開催地：群馬県嬬恋村、長野県長野市、上田市、須坂市
- サービspark：パルコールつま恋リゾート（群馬県吾妻郡嬬恋村）
- スペシャルステージ本数：18本
- スペシャルステージ総距離：102.02km（SS18キャンセルにより95.85kmに短縮）
- ラリー総距離：486.2km
- SS路面：グラベル（未舗装路） ※約1/3 ターマック（舗装路）あり
- SS路面状況：ウエット/ドライ
- PIAAサポートユーザーリザルト：

### JRC（全日本ラリー）

- |  |             |
|--|-------------|
| JN1 クラス 2位：itzz RALLY TEAM スバルWRX STI          | 鎌田・鈴木選手組    |
| 4位：ADVAN-PIAA LANCER                           | 奴田原・佐藤選手組   |
| JN2 クラス 1位：TOYOTA GAZOO Racing Vitz GRMN Rally | 眞貝・安藤選手組    |
| 3位：圭rp・YOKOHAMA・VW PoloGTI                     | 竹岡・佐竹選手組    |
| JN3 クラス リタイア：TEAM-TASC 86                      | 山口・澤田選手組    |
| JN4 クラス 1位：MATEX-AQTEC RALLY TEAM KYB DL SWIFT | 関根・草加選手組    |
| JN5 クラス 2位：ARTA オートバックスラリーチーム Vitz             | 石川・竹藪選手組    |
| リタイア：エムスポーツ南町田店 デミオ                            | 南野・サント選手組   |
| JN6 クラス 3位：PD YH ノート e-POWER ニスモ S             | 伊藤・大高選手組    |
| 5位：CUSCO YH DAIWA FIT                          | クロエリ・多比羅選手組 |

### APRC ASIA Rally Cup

- |                           |          |
|---------------------------|----------|
| ASIA CUP 4位：TRD 86        | 小濱・藤田選手組 |
| リタイア：CUSCO RACING Vitz R1 | 大竹・竹下選手組 |

## ■レポート/Report

国内外のレースシーンで参戦するPIAAは、ラリー競技においても長年にわたり多くの製品供給などで多くのチームをサポートしてきた。WRC（世界ラリー選手権）でTOYOTA GAZOO Racing WRTをオフィシャルテクニカルパートナーとしてサポートするほか、国内最高峰シリーズのJRC（全日本ラリー選手権）にておいてもADVAN-PIAA Rally Teamを筆頭に数多くのトップチームおよびトップドライバーをサポート。2019年も各クラスでPIAAサポートユーザーが活躍している。

JN1ではスバルWRX STIを駆る鎌田・鈴木選手組がトップから14.5秒差の2位表彰台を獲得、ADVAN-PIAA LANCERの奴田原・佐藤選手組は惜しくも4位に留まったが確実にシリーズポイントを加算。



JN2では開幕戦から5連勝を飾ったTOYOTA GAZOO RacingのトヨタVitz GRMN Rallyの眞貝・安藤選手組で、ターマック路面を得意とするものの、今回のグラベル路面でも速さを披露していた。また、圭ラリーブプロジェクトのVW POLO GTIで参戦の竹岡・佐竹選手のレディースクルーは今年から参戦の同マシンの熟成がまだ進んでいない中、サバイバルラリーを粘りの走りで3位表彰台をゲットした。



JN4ではグラベル路面を得意とするMATEX-AQTEC RALLY TEAMのKYB DL SWIFTの関根・草加選手組で、2位に1分30秒以上もの大差で勝利した。



JN5はARTA オートボックス Vitz が安定した走りでトップタイムを記録するも1分のペナルティを課せられ惜しくも2位となった。

JN6にはPD YH ノート e-POWER ニスモ Sで参戦する伊藤・大高選手組が上りのSSに苦戦するも、ショートSSや約9kmのロングSSでもステージウィンを獲得し3位でフィニッシュ。

また「ラリー女子」ことCUSCO Racingのクロエリ・多比羅選手組もマッドなグラベル路面に苦戦を強いられながらも5位完走を果たした。



## ■トピックス/Topics

\*PIAA ライティングシステムを装着しFIA アジア・パシフィックラリー選手権アジアラリーカップ (FIA APRC ASIA RALLY CUP) に参戦するTRD 86

このモンレーと9月のラリー北海道に参戦し、APRC チャイナファイナル (中国) への参戦を計画している



\*TOYOTA GAZOO Racing の全日本ラリー参戦チームに、WRC の Yaris WRC にも使用しているライティングシステムと撥水シリコンワイパーでサポートを開始。

純正ハロゲンヘッドライトは近年人気の LED バルブへのコンバージョンを検討したが、車種（ヘッドライトのデザイン）により、純正ハロゲン仕様と比較して大きく明るさアップ出来ない車種もあり、今回の Vitz もそのような車種のうちの 1 台なので、PIAA として実績、信頼性が高く、大きく性能アップする HID システムをインストールした。

このシステムは市販されている製品なので、一般ユーザーの皆様にもお買い求めいただける製品です。

装着製品番：HH50B（HIR2、6000 ケルビン仕様）

<http://www.piaa.co.jp/category/4rin/light/headlighthid/>

ワイパーもまた YARIS WRC でも実績がある撥水シリコンゴム仕様のワイパーを装着

装着製品番：フロント用 WAVS70（70mm）※エアロヴォーグ超強カシリコートワイパー

リア用 WSU30RS（305mm）※リア専用超強カシリコートワイパー

<http://www.piaa.co.jp/category/4rin/wiper/wiper-rain/#wiper-rain-sub01>



昼間でも薄暗い林道セクションはいざという時に補助灯が役に立つ！



撥水シリコンワイパーが雨の日には威力を発揮！

■PHOTO GALLERY



DAY-1 は“嬌恋名物”の雷雨でサービスは池のような状態に！



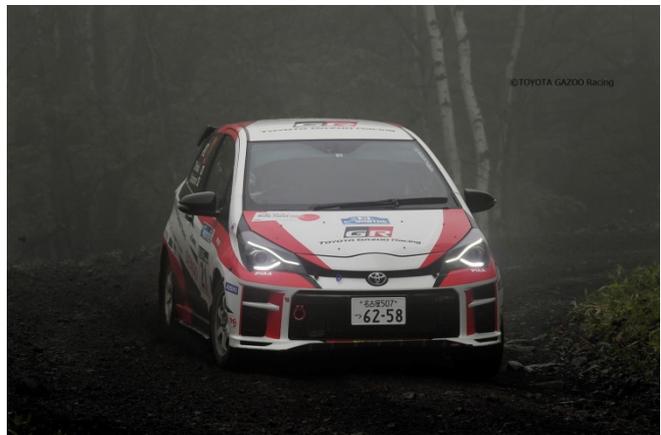
JN4 優勝の関根・草加選手組



JN6 で初グラベルラリーで5位完走のクロエリ・多比羅選手組



APRC に初参戦の“初心者”大竹・竹下選手組の Vitz R1



開幕戦から5連勝の TOYOTA GAZOO Racing Vitz GRMN



スポーツランド信州のギャラリーコーナー



パルコールつま恋のSSはターマック路面